

佐賀県佐賀市 持続可能な脱炭素・資源循環のまちづくり

佐賀市は注目を集めています。

○なぜ注目を集めているのか

- ・サーキュラーエコノミーの先進地である
- ・脱炭素の取組の実践例が見れる街である

○注目を集めた結果

- ・様々な国内外の企業、公共団体、NPO法人などから 視察、講演、ディスカッションの依頼が多数寄せられている

企業に求めるもの等

- ・企業版ふるさと納税を活用したご支援
- ・サーキュラーエコノミーを広げるための協力



企業のメリット

- ・社会貢献企業としてのPR
- ・ESG投資家や金融機関へのアピールポイント
- ・経済と環境が無理なく調和した社会の実現
- ・自社で行えない脱炭素についても、佐賀市で行える可能性あり
- ・先進地であるため佐賀市には情報が満載

佐賀県佐賀市 持続可能な脱炭素・資源循環のまちづくり

二酸化炭素の分離回収

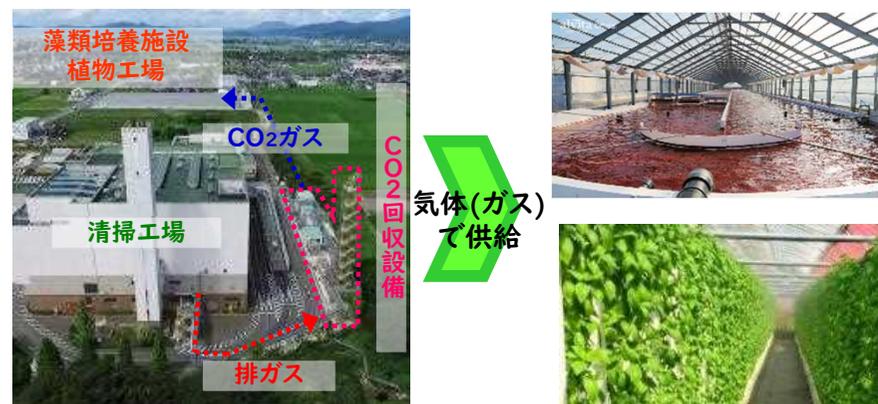
- ・清掃工場の焼却ガスから「二酸化炭素」(CO₂)だけを分離回収し、農家や地域産業などに活用

発端はごみ処理施設の統廃合

- ・2回にわたる市町村合併
- ・コストの削減を行うため、現在の佐賀市清掃工場にごみを集約する
- ・NIMBY (Not In My BackYard)

迷惑施設から『歓迎施設』へ

- ・生活上「ごみ」と「汚水」は発生し、処理が必要
- ・処理施設は「迷惑施設」として嫌がられる
- ・廃棄物からエネルギーや資源を生み出し、地域に還元することで、喜ばれる施設になる



ごみ処理施設 下水処理施設

資源やエネルギーを創出
価値を生む施設へ!!



佐賀県佐賀市 持続可能な脱炭素・資源循環のまちづくり

周辺には関連企業が進出中!

佐賀市清掃工場周辺見取図(2008年頃)



農業王国といわれる佐賀県は農地が多い状況にあり、
清掃工場周辺も田んぼに囲まれている

佐賀市清掃工場周辺見取図(2021年頃)



【2020年 公益財団法人九州経済調査協会調査】
事業実施による経済波及効果54億1,300万円

佐賀県佐賀市 持続可能な脱炭素・資源循環のまちづくり

今後の新たな活用展開



①人工炭酸泉

- ・スポーツ施設、高齢者施設への導入による健康増進
- ・施設園芸作業者の熱中症対策
⇒医療費の抑制に寄与

送ガス

③ドライアイス

- ・海外輸入に頼らない
国内供給体制の強化



CO2液化設備の新規設置

液化炭酸
ガスタンク



送ガス

②液化CO2

- ・大規模多収技術により「稼げる農業」
を佐賀市全体へ波及



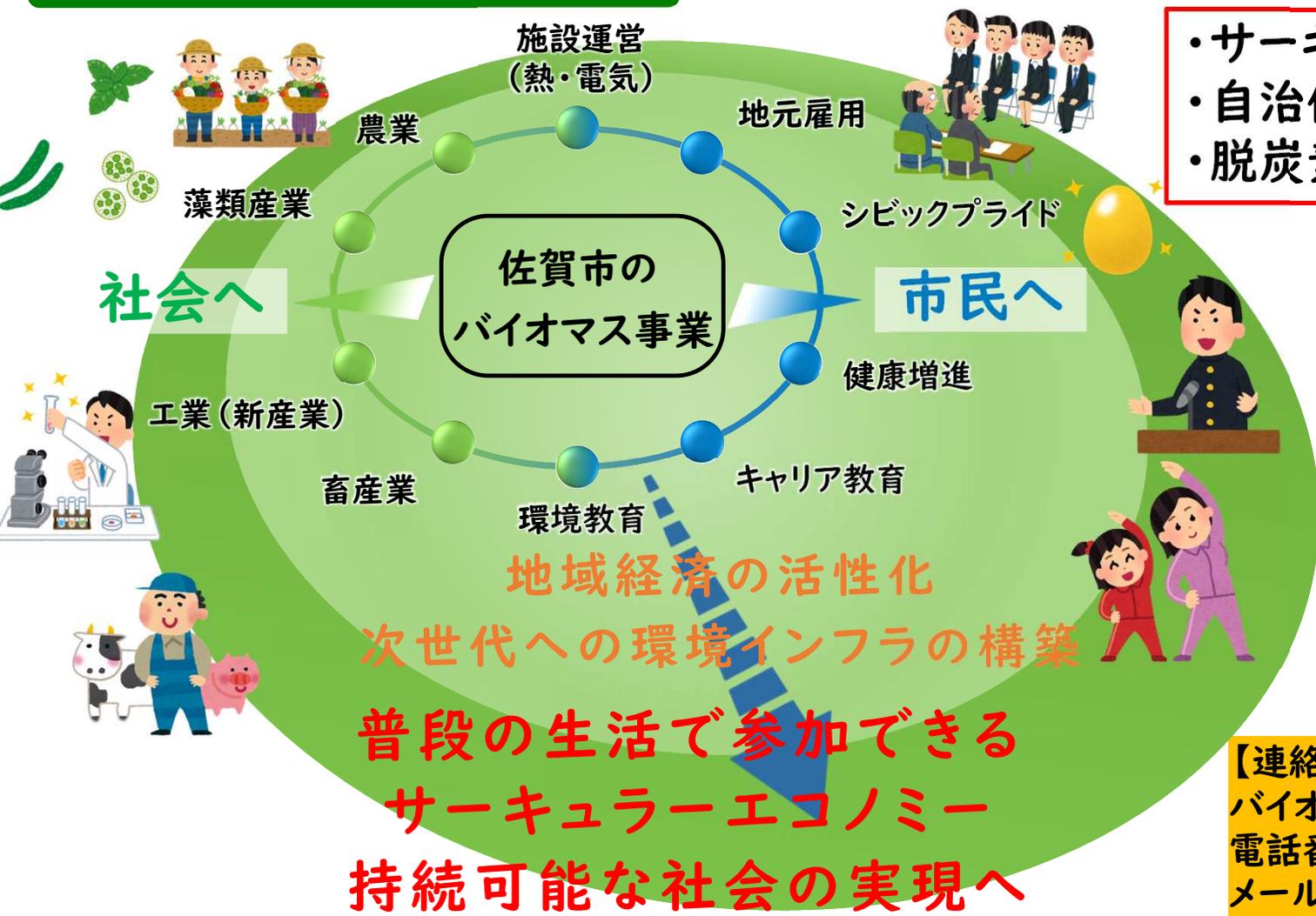
④超臨界CO2

- (液体、気体の両方の特徴を持つ流体)
- ・カフェインレスコーヒーなどの国産化
- ・水を使わない染色、玄米の洗浄、
和装品のクリーニングなど地域産業の
環境性を向上



佐賀県佐賀市 持続可能な脱炭素・資源循環のまちづくり

バイオマス事業の推進の先に



- ・サーキュラーエコノミーの波及
- ・自治体の垣根を超えた連携
- ・脱炭素社会の構築

世界も注目する事業への
応援をお願いします!!



佐賀市役所企業版ふるさと納税のHP

【連絡先】佐賀市 企画調整部
バイオマス産業推進課
電話番号:0952-40-7192
メールアドレス: biomass@city.saga.lg.jp